

説明会・意見交換会の結果概要（熊本）

日 時：平成23年1月28日（金） 10:00～12:00

場 所：ホテル熊本テルサ2階 中会議室ひばり

参加者：32名（関係省庁 11名、都道府県 4名、市町村 11名、各種団体等 1名、企業 4名、
大学研究 0名、その他 1名）

参加委員：一ノ瀬委員、開発委員

【主な質問や意見】

■法律について

- ・ 今回の法律のポイント（メリット）について教えてほしい。
- ・ 生物多様性地域戦略と地域連携保全活動計画との関係について教えてほしい（まず地域戦略があって、それに基づき計画が作成されるという流れが望ましいと考える）。
- ・ 今回の法律と自然再生推進法との関係について教えてほしい。
- ・ 保全活動と既存施策や計画との調整方法について教えてほしい。
- ・ 地域連携保全活動支援センターと地域連携保全活動計画の関係について教えてほしい。
- ・ ひとつの市町村の中に複数の活動が実施されている場合には、複数の計画が作成され、計画ごとに協議会が設置されるというイメージでよいか。
- ・ 鳥獣被害の防止を主目的とした計画を作成してもよいか。

■基本方針について

- ・ 科学的知見に基づく活動の実施について、市町村や地域住民だけでは限界があるため、その点を踏まえた内容にしてほしい。
- ・ ボランティアで活動に携わる者について、その位置付けを明記するとともに、意識の高揚が図られるような内容としてほしい。

■その他

- ・ 地方公共団体による生物多様性地域戦略の策定を促進させるような施策を実施しているか。
- ・ 生物多様性という言葉は、まだまだ市民に浸透していない。保全活動に携わっていない市民に対する普及啓発も重要であると考えます。

